

サザンクロス大学への協定校留学 月例報告書 (3月)

若林 初花

・はじめに

初めまして。文化政策学部、国際文化学科の若林初花です。現在、私はオーストラリアのゴールドコーストにあるサザンクロス大学に協定校留学をしています。3月から11月までの約8ヶ月の留学を予定しています。

・留学理由

私がサザンクロス大学へ留学を決めた理由は、海外の文化を実際に体験したいと考えたからです。幼い頃、私はアメリカに住んでいた経験があり、その際に教育システムの違いや町並みの違い、さまざまな文化の違いを感じました。今回の留学を決めたのは、当時感じた違いとは別に、大人になった今だからこそ見える新たな違いを体験したいと思ったからです。



・留学前

計画的に準備を進めることが苦手だったこともあり、留学準備はとてもギリギリになってしまいました。留学願書に必要なIELTsの成績も一次募集の提出期限に間に合わず、二次募集があることを願うしかありませんでした。幸いにも二次募集が発表され、無事に留学が決まりました。ビザの取得も早めに取り組まず、最後になって慌てて申し込みました。この経験から、留学準備はでき

るだけ早く進めるべきだと実感しました。

・留学開始

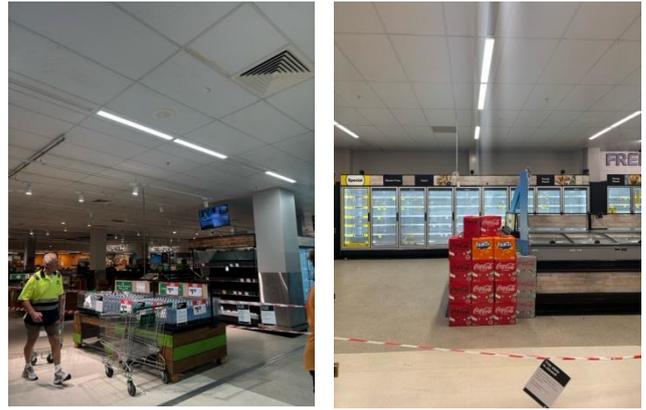


2月の最終日、やっと渡航し、念願の留学生活が始まりました。オーストラリア行きの飛行機では、頼んでいたはずの機内食が出なかったり、席移動をさせられたりなど、トラブル続きでした。ケアンズ空港で乗り継ぎに5時間あり、機内

でご飯が食べられなかったこともあり、空港内を探索し、ご飯を食べました。ゴールドコースト空港へ着くと、ホームステイ先の管理人の方がお迎えに来てくださり、一安心しました。ホームステイ先は現地のウェブサイトで調べて決めました。私は、日本人を受け入れているシェアハウス型のステイ先を選びました。全く何も知らない私にたくさんアドバイスをくれる優しいハウスメイトたちに出会えました。

オーストラリアに来て三日後、大きな台風がゴールドコーストに直撃しました。3月3日から始まるはずの大学は、17日まで休校となりました。また、私のホームステイ先を含め全地域が停電し、当然のようにスーパーもレストランも閉まってしまいました。4日ほど停電が続き、留学早々ハプニング続きでした。とても青くて綺麗だった海も荒れてしまい、立派なヤシの木も風や雨で倒

れ落ちていました。電気も戻り、スーパーやレストランも営業再開し、スーパーへ買い物に行くと、安くて新鮮な野菜やフルーツ、冷蔵のものは全くなく、店内はガラガラでした。



・おわりに

今回は、これまでに経験したハプニングについて書かせていただきました。来月は、実際にサザンクロス大学の様子や、オーストラリアでの暮らしについて書きたいと思っています。これからもさまざまなトラブルやハプニングに遭遇していくと思いますが、頑張って乗り越えていきたいと思っています。